



## 第 78 回

### 男の料理教室OB会

冬の昼下がり、男たちの料理教室が始まりました。エプロンを付け、少々こちない手つきで包丁を操るのは、「男の料理教室OB会」の会員の皆さんです。冗談を言い合いながら、どの顔も楽しげです。

OB会は、町主催の「男の料理教室」がきっかけで誕生しました。料理作りの面白さや奥深さを知った教室の一期生たちが中心になり、平成十六年秋に「男の料理教室OB会」を旗揚げしました。

会員は二二人。年齢は六〇〜八〇代です。料理教室を開くのは、原則、月一回。調理室のある上山口会館などに集まり、思う存分、調理の腕をふるいます。

これまで、肉だんごと白菜の煮物、豚肉のオイスターソース焼き、魚のレモン照焼きなど、いろいろな料理に挑戦してきました。そこは男の料理ですから、美味しさを追求し、見た目など



細かい点にはあまりこだわりません。「調味料にしても目分量のこともあります。ただ健康のことを考え、塩分と油分は控え目に。これだけは厳守しています」と笑うのは、会長の石井宏和さん。

普段は『おふくろの味』を中心に、家庭料理を作りますが、時には「お客様をもてなす料理を」と本格的なイタリア料理などにも挑戦します。

会では、ほかに健康ウォーキングも実施しています。ウォーキングは不定期で、調理室が使えない時などに行っています。料理とウォーキングは健康の両輪。これからも大いに楽しみますよ」と会長は語っています。

## 葉山歌壇俳壇

◎特選 \*共選

### 短歌

岡田 保子 選

◎特等の梁に墨打つ一瞬を工は身構へ息を整ふ  
 (評)墨壺から引かれた糸で梁板に印を打つ時の張りつめた一瞬を捉え、臨場感ある一首です。鶴岡八幡宮での新年の手斧始式の神事が思い浮かべられます。

亡き夫の形見となりし一葉に軍検閲の印のかずかず  
 バイク二台いつも並べて止めてある兄弟二人の姿の見えず  
 手渡して改札通りしふる里の駅に降り立つ とおき思ひ出  
 青空の色を映して『ヘンリーブルー』秋咲きつぐとう病む友の便り  
 かえて紅葉・桜もみちは然れども黄櫨ぞ緋いろ一本映ゆる  
 ヒヤシンス水栽培の球根の白き根わつと夜に伸びくる  
 山鳩なく雑木の丘の径に小さき影を残しゆく人  
 店頭に銀箔のごと光りたる太刀魚を買うまっさきに買う  
 老いて病む寂しさのあり独り棲む良寛さんの冬夜を想ふ  
 近藤 糺  
 安藤とみ子  
 山岸由美子  
 鈴木 榮子  
 金井 比佐  
 渡辺 裕子  
 岩淵寿々子  
 原田 むつ  
 中山 弘子  
 多羅 空竹

### 俳句 沼田葉櫻子 選

俳句 浅井 一志 選

◎伝へ度きことの残りに去年今年 石田 肇  
 (評)一夜にして去年と今年とに年が改まることである。「去年今年貫く棒の如きもの」という高浜虚子の名句がある。掲出の作品は、あわただしくゆく年に言うべきことを言いそびれて反省しているのだ。季節がよく生かされている。

◎ご自由にとどうぞと籠に単人瓜 伊藤 青嵐  
 (評)この頃生産者が直接、無人の野菜売り場を設けて商いしている。そうした場面や畑の近くで、一句のように「ご自由にどうぞ」と籠に貼り紙があったということ。貼り紙を見た人は、もらっていないかどうかどうしようかと心が動いたに違いない。見えたものより奥がある句。

門柱の旗のひらめく文化の日 熊本 京子  
 (評)十一月三日。明治時代の天長節であり、大正以降は明治節であったが、昭和二十三年に国民祝祭日と定められた。この日は昔から好天気と言われていた。国旗が朝から風に翻る景は、如何にも「文化の日」にふさわしい。韻律のよい作品である。

電球を換へて秋の灯らしくなり 熊谷 晃門  
 (評)原句では上五の電球は電灯でした。一句に電灯と秋の灯では取まりが悪い。普通電灯を換えるというよりは電球を換えるというだろう。自然体の方がよいでしょう。換えることにより、さらに秋を感じたことを秋らしくと変化を発見した所が手柄。

野の花を摘んで迎へる十三夜 高梨 民雄  
 \*海境の光眩ゆし冬紅葉 高梨 久子  
 柏楨に宿るはげの木紅葉して 石川 光子  
 色変へぬ松にあやかるつもりでも 熊谷 晃門  
 十六夜の月に魅せられただ無心 米倉 久恵

余生なほ夢ほのかなる年酒かな 近藤 糺  
 寂庵の茶の花垣や作務の女 安藤とみ子  
 いい風よ吹け足もとに万年青の実 伊藤 桃子  
 \*海境のひかりまばゆし冬紅葉 高梨 久子  
 船笛は大気をゆすり去年今年 石田 肇

締切は、掲載希望月の前々月末日必着。はがき1枚に、一人3首か3句まで(当季雑詠)、住所、氏名、電話番号を書いて、企画課「葉山歌壇俳壇係」まで

# 語る町長と

## トーク広場

第42回

### 大好評です！「葉みんぐ」 子育てを支え、温もりのある葉山に

表)の三人に、企画・編集の苦労話や葉山の子育て環境などについて伺いました。

**町長** 皆さんのご協力で、素晴らしいガイドブックが出来ました。少子高齢化の中で、葉山においても子育てはますます重要になっていきますし、「葉みんぐ」は子育て中の方ばかりでなく、これから子育てを考える若いカップルにも、大いに役立つと思います。

**天野** そう言って頂けると嬉しいですね。とにかく「葉山の子育て環境を良くしたい。そして子育ての応援を」と、立場も年齢も違う十一人の編集スタッフが心を一つにして頑張りました。

**坂本** 皆さん、本当に熱かったですよね。いろいろな意見やアイデアが飛び出して、まとめるのが一苦労でしたがの(笑)。

**野北** 「葉みんぐ」の一番の特徴は、編集スタッフのママさんたちが、実際に現場に向いて調べた情報がたくさん載っていることです。

例えば、海や山などの「お出かけスポット」についても、まず自分の足で歩き、安全性などを確認したうえで、子どもと遊ぶのに適した場所を紹介しています。

**町長** 知恵を出すだけでなく、汗もかいている。だから、内容が濃いわけですね(笑)。

**坂本** もう一つ、コラムがたくさん

入っているのも特徴です。子育ての参考にしてもらうため、先輩のママさんたちの育児体験や応援メッセージなどを、コラムの形で挿入しました。これが好評で、子育ての悩みを抱えるママさんたちに喜ばれています。

**町長** それにしても「葉みんぐ」人気はすごいですね。初版の一、五〇〇冊がすぐになくなり、その後、五〇〇冊を増刷したんですから。役所の刊行物では珍しいことです。

**坂本** 藤沢に住む私の母も「ぜひ読みたい」と言っています。子育てを終えたおばあちゃん世代にも人気があるみたいですよ(笑)。

**町長** とところで、「葉みんぐ」の名称は何に由来しているのですか。

**天野** ハミングです。葉山での子育ては「鼻歌でも歌うように楽しい気持ちで」という意味を込めて、この名前に決めました。

**野北** 子育ては、楽しくすることがとても大事なのです。嫌々だと、子どもにも悪影響を及ぼしますからね。

**町長** この「葉みんぐ」がきっかけで、葉山の子育てがさらに前進するといいですね。

**野北** 嬉しいことに、既に新しい流れが生まれつつあります。「子育てサポーター養成講座」の修了生たちが、同じ「葉みんぐ」という名前のグループを作り、子育て支援の活動を始めています。この流れがもっと大きくな

なって欲しい。そう願っています。

**天野** それと子育てには環境の整備も必要です。葉山には海や山などの豊かな自然があるわけですから、これらを生かした子育て環境の整備をぜひ進めて頂きたいと思います。

**野北** そうですよ。子育てがしやすい街って、障害者やお年寄りにも優しい街だと思えます。子育ての環境がもっと整備されて、温もりのある心豊かな葉山になったら素敵ですよ。

**坂本** そうなったら「子育ては葉山で」ということになり、若い夫婦がたくさん転入してきて、子どもの数も増えるんじゃないかしら。

**町長** 明日の時代を担う子どもは『葉山の宝』です。その子どもたちが健康やかに成長できるよう、一緒に頑張りましょう。

楽しみながら葉山で子育てを。そんな願いを込め、子育て中のママや先輩ママたちが、社会福祉協議会や町の職員と協力し合って作成した子育て支援のガイドブック「葉みんぐ」が人気を呼んでいます。

手軽に持ち歩けるようサイズは小さく、困った時の対応や子どもと一緒にのお出かけスポットの紹介、先輩ママの子育て体験記など盛りだくさんの内容で、読み物としても楽しい冊子です。

そこで、チーフとして「葉みんぐ」の作成に携わった天野明江さんと野北康子さん(ハッピーマザーズ代表)、坂本直子さん(葉山ハッピーキッズ代



左から 野北さん、天野さん、坂本さん

平成18年度

# 交通安全と地域安全の 町民総ぐるみ大会

十一月十八日(土)福祉文化会館で表彰式  
(一般・交通、地域安全標語)が行われま  
した。  
(敬称略)

## 受賞作品

### 交通安全標語優秀作品

#### 小学生の部

最優秀 長柄小学校六年 薄井悠馬さん  
急いでる 自分の心に ブレーキを!

優秀 長柄小学校三年 外川杏純さん  
あんぜんを みんながまもる はやままち

#### 中学生の部

最優秀 葉山中学校一年 沼田賢治さん  
やめようよ よそみ運転 事故のもと

優秀 葉山中学校一年 三上晴貴さん  
事故なくし みんなで作ろう 平和な葉山

### 地域安全標語優秀作品

#### 小学生の部

最優秀 上山口小学校一年 福本真絵さん  
ぼくだって できるよ ぼうはん

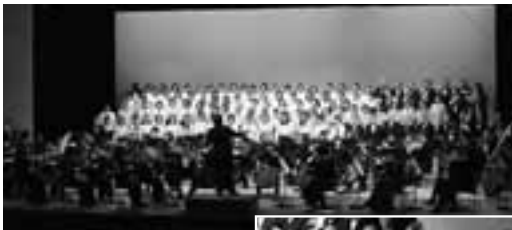
優秀 長柄小学校五年 櫛場一貴さん  
近くても 暗がりキケン まわり道

#### 中学生の部

最優秀 葉山中学校一年 十一童馬さん  
空巣から 家々守る 地域の目

優秀 葉山中学校三年 福本芽生さん  
犯罪を しないさせない 地域の目

## 「第九」コンサート



12月3日福祉文化会館ホールで葉山「第九」コンサートが行われました。葉山少年少女合唱団・葉山子ども達の合唱も同時に行われました。



## 町の公用車に 人権啓発ステッカー



11月20日から12月10日の間、人権週間(12月4日～10日)に合わせて、町の公用車に橙色の「人権を大切に」のマグネットステッカーが貼られ、道行く人に、人権擁護を呼びかけました。

この活動は、葉山町、葉山町人権擁護委員会と、葉山町ロータリークラブの協力で今年度から毎年行う予定です。



◆葉山まちづくり館ギャラリー 1月展示  
1月4日(木)～31(水)10時～17時30分  
(休館日は「お知らせ」欄の図書館の休日に準ずる) 図書館2階「山里の恵みを育む～葉山 山里会～」山里や棚田の恵みを、援農を通して未来へ引き継ぐ活動を紹介 図 ☎876-0421 NPO法人葉山まちづくり協会

◆まなび屋葉山塾登録説明会  
1月8日(月祝)、1月13日(土)16時～17時、一色小学校新館 対象 幼稚園年長～中学生 葉山をフィールドにして自然・文化・芸術・スポーツに親しむ年間を通したプログラム 図 ☎876-3036 長塚(学舎KOCO(ここ))

◆定例ボランティア活動  
1月13日(土)9時30分から 介護老人福祉施設「葉山清寿苑」どなたでもどうぞ 図 ☎875-6734 大熊(町ボランティア連絡協議会)

◆教育会館ふれあいコンサート「湘南アルス室内オーケストラによる2007ニューイヤークンサート」  
1月21日(日)14時から 横須賀三浦教育会館(横須賀市日の出町3-19-16) 出演 前澤均、湘南アルス室内合奏団 150人(先着) 大人(前売り)1,100円(当日)1,200円、高校生以下500円 図 ☎824-

0683教育会館ふれあいコンサート事務局

◆総合研究大学院大学 サイエンスカフェ「科学の楽しみ」  
1月26日(金)19時～21時 レストラン夕風亭(一色1050 一色小学校、葉山大道バス停下車) 講師 池内了さん 1,000円 高校生以下500円(ソフトドリンク+軽食付) 30人(先着順) 住所・氏名・年齢・電話番号を書いて、e-mailまたはFAXで、車での来場はご遠慮願います。 図 ☎858-1590 図 ☎858-1542 e-mail: event@soken.ac.jp

◆心の健康巡回相談室  
1月27日(土)10時～15時 鎌倉市福祉センター2F 専門相談員による「心の病」に関する相談 秘密厳守 図 ☎870-5558川添

◆英語勉強会  
基礎コース 1月から 水曜日13時～14時30分 その他のクラスもあります 初級 水曜日10時～11時30分 中級 月・金・土10時～11時30分 葉山マリナ近く 各クラス8人 2,000円(4回/テキスト代別) 図 ☎877-4260坂口

◆さといもクラブ・チャリティ旅行会《伊東の佛現寺さん『だるま市』と箱根仙石原温泉1泊2日の旅》  
2月15日(木)～16日(金)ホテル花月園(仙石原) 19,800円 図 ☎875-1001 ☎875-2002中村(さといもクラブ葉山)

◆葉山町学生書道展 作品募集  
3月16日(金)～18日(日) 図書館大ホール 対象 幼稚園児、小中学生 作品25cm～10m 1,500円(軸表装代)用紙は会より無料支給 2月5日(月)締切 図 ☎

875-3489みたけ(町書道協会)

◆平成19年度県政モニター募集  
県内在住で、平成19年4月1日現在、満20歳以上で年間を通じて活動ができる人(日本語のできる外国籍の人を含む)ただし、国、地方公共団体の常勤の公務員、公職選挙法による公職にある人、平成17・18年度の県政モニター経験者は応募不可 400人(郵送コース、インターネットコースを選択可) 任期 平成19年4月～20年3月末 県政に関するテーマアンケートの回答(5回程度)、会議への出席(2回程度)など 記念品(図書カード)報酬・交通費の支給なし 応募用紙・要項は県庁、各地域県政総合センター、町役場窓口などで配布、ホームページからの応募も可 (https://www.pref.kanagawa.jp/02/0217/f021702.html) 図 ☎045-210-1111 (内線3669～3671) 県広報県民課 集会・モニター班

◆ミウランド10周年記念企画  
三浦半島(4市1町)地域の行政・商工会議所・商工会で構成される地域情報サイト「ミウランド」が10周年を迎え、3つの大きな企画を実施①なんでも三浦半島!ご当地クイズ②第5回ホームページコンテスト③ミウランド・ネーミング募集 1月31日(水)締切 ホームページhttp://www.miuland.com/e-mail:haga@miuland.com 図 ☎823-0421 図 ☎823-0401工藤・芳賀(三浦半島インターネット推進協議会横須賀商工会議所)

掲載を希望するときには、掲載したい月の前々月末日正午までに、企画課(☎内線333)へお電話ください。営利目的のもの、宗教・政治色の強いものは掲載できません。